

## 志賀原子力発電所 1号機 定期検査中の保守情報 (タービン建屋内の所内蒸気凝縮水の飛散について)

平成15年6月26日  
北陸電力株式会社

平成15年6月26日、10時30分頃、タービン建屋地下3階で所内蒸気凝縮水回収ポンプ点検後の試運転のため、当該ポンプと凝縮水回収タンクを仮設ホースで接続し、当該ポンプを寸動（3秒程度の運転）させた際、仮設ホースの接続部から約1リットルの水が霧状になって飛散しました。その水の一部が付近にいた作業員8人にかかりました。

所内蒸気凝縮水は、放射能を含まない水です。作業員にやけどやけが等の異常はありませんでした。

また外部への放射能の影響はありません。

水が飛散した原因は、仮設ホースの取付金具の締付け不足によるものであり、今後は、作業前の締付け状態の確認を徹底してまいります。

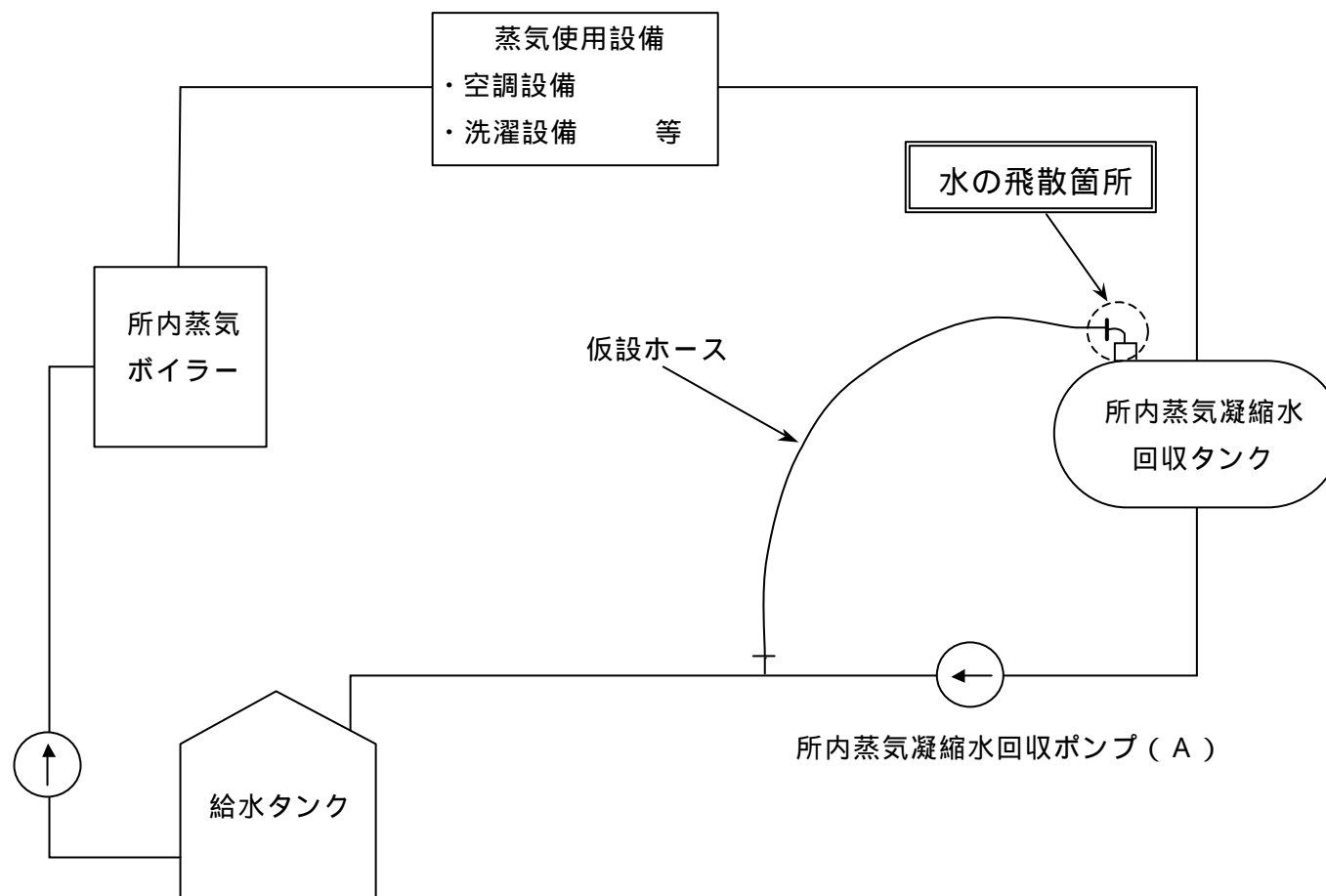
本事象は法律、通達および安全協定に基づく報告対象に該当しない軽微な事象ですが、より一層情報公開を推進する観点からお知らせするものです。

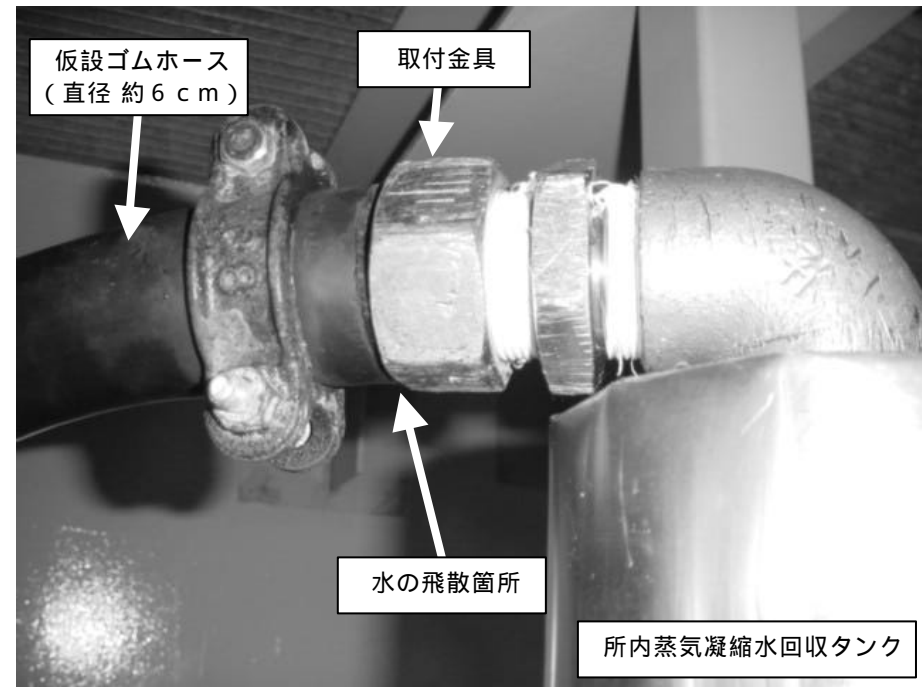
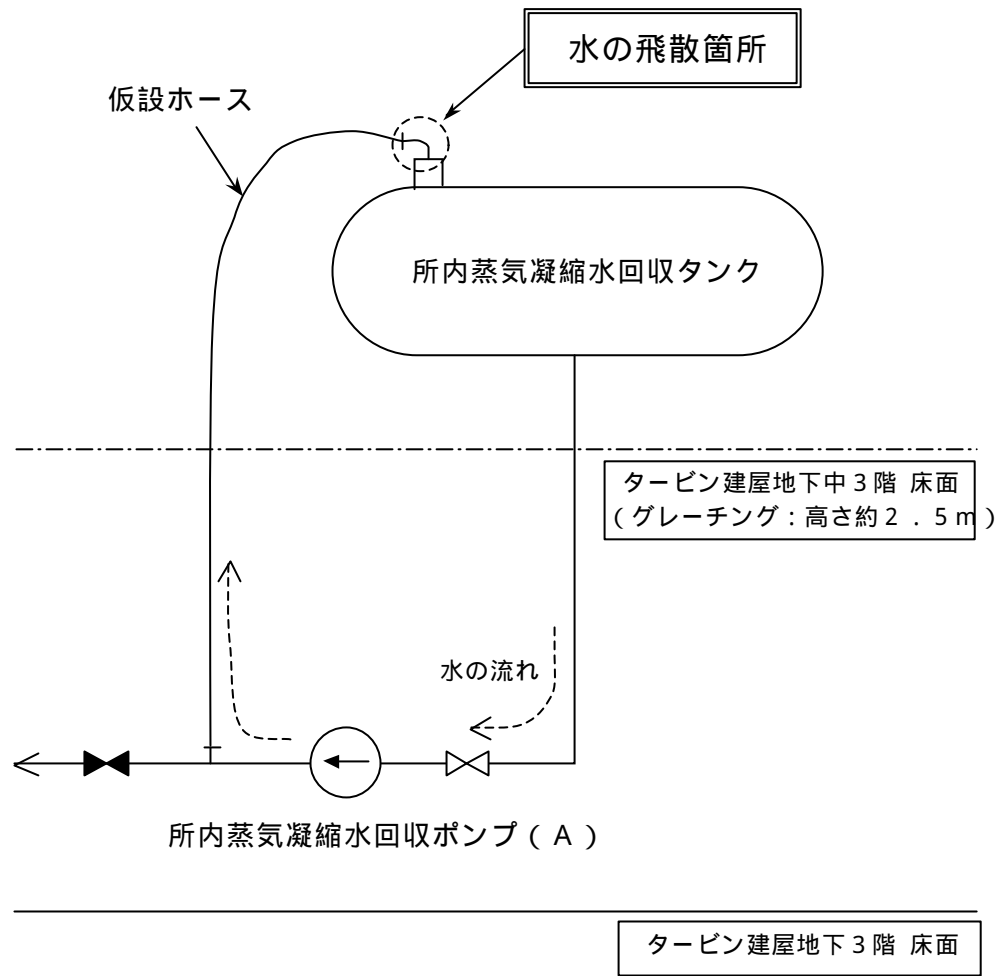
以 上

### 所内蒸気凝縮水回収ポンプ

所内蒸気ボイラーで発生した蒸気を建屋の空調設備や洗濯設備等で使用した後、凝縮水として回収した水を再び所内蒸気ボイラー側へ送るためのポンプ。この系統には放射能は含まれていません。

### 所内蒸気系 概要図





水の飛散箇所の写真